

自宅にある空き瓶を使って タイルランプを作ろう



ぶきっちょさん大歓迎
夏の思い出に

100円ショップで購入できる
素敵なランプづくり



ランプの材料 すべて100円ショップで揃います

用意する物

- * 1. タイルを貼り付ける土台となるもの
（自宅にある空き瓶を使用 ジャム瓶がオススメ）
- * 2. 工作用接着剤
- * 3. くっつける素材（今回は100円ショップダイソーの
GLASSTILEを使用しています）
- * 4. タイル用白セメント（工作・クラフトコーナーにあります）
- * 5. 余分なセメントをならすときに使用するスポンジ
- * 6. セメントをこねる容器（大きめのボウルでこねるとやりやすい）
- * 7. 計量カップ
- * 8. ゴム手袋
- * 9. アルコール手拭き



④



③



①



②



⑦



⑨



⑤



⑧



手順 ①

1. 空き瓶は手垢などはアルコールで拭き取る。

手の油分でタイルがくっつかない事もあるため、
事前に良く拭きとっておきましょう。



これから使用する
GLASSTILEです。



空き瓶は後でライト入れるので
口の広いものを使用

手順 ②

2.全体に工作用接着剤を付け、

GLASSTILEを貼り付ける。

ガラス瓶の特性上、平面ではないので少しずつつけて扇風機の前で乾かしながらつけましょう。

貼り付けの際に色はランダムに貼ってもかわいい。

模様を付けたい場合は、事前に下絵を書いて取り組んでもよし。

作業効率を上げるため、色分けしておくとうりやすい。



手順 ③

3.セメントをこねる。

貼り付けたGLASSTILEが固まったら
目地になるセメントを用意する。

セメントのパッケージにある量の水を
入れて混ぜる。

水分を入れる際は少しずつ入れて手でこねると
粘土のようになるのでそれを目指しましょう。

水分はいれすぎると失敗の元であるため、
水分の量には十分注意しましょう。



手順 ④

4.セメントを目地で埋めていく。

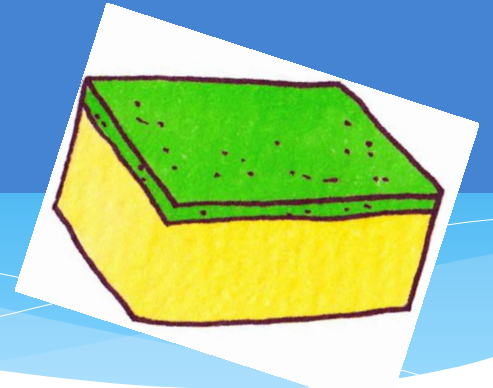
出来上がったセメントをタイルの隙間に詰めていく。

隙間が出来ないように、ぎゅっと押し込みながらやりましょう。

きれいな作品が出来ますよ。



手順 ⑤



5.余分なセメントをスポンジで拭き取る。

はみ出たセメントをふき取るだけなので
優しくなぞるように行いましょう。 拭く際はほんの
少しの量で濡らしたスポンジで軽くふくと良いです。
タイルに着いたセメントが気になる
ようならキッチンペーパーなどで
優しく拭き取ってください。
固まるのをまちましょう。
半日～1日は乾かすことを
お勧めします





ライトを入れてみよう



光によって見え方が違います



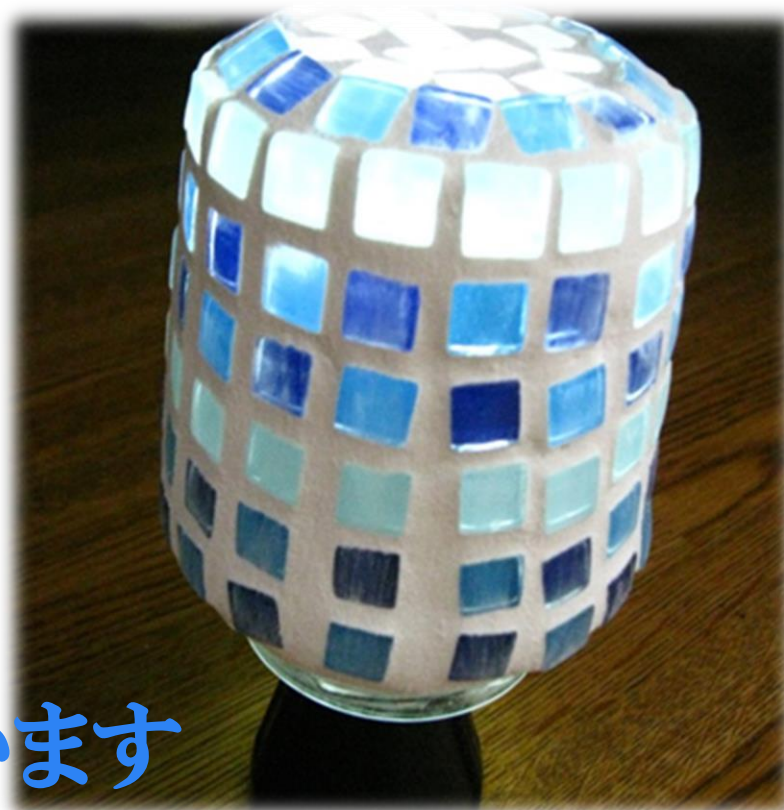
ライトを入れてみよう



小さいものは光が
大きい方が可愛いです

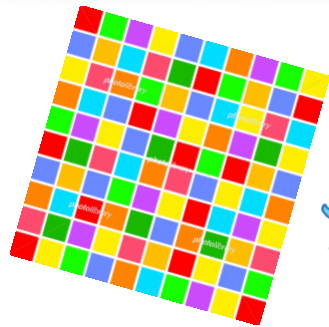


ライトを入れてみよう



光によって見え方が違います

タイルをカラフルに



タイルをカラフルにすると
ライトを入れなくてもかわいいです

最後に 余ったセメントで 箸置きを作ろう



あまったコンクリートで
箸置きを作りました。

白玉より少し大きめにまるめ、
真ん中をへこませました。

乾いた後にレジンを塗って硬化し

お名前シールを貼りました。

